

# 講演論文原稿の書き方 (和文表題 : Gothic 14pt)

MS-Word の場合 (和文副題 : Gothic 12pt)

Guide for the manuscripts (英文表題: Times New Roman 12pt)

The case of MS-Word (英文副題: Times New Roman 12pt)

伝正 \*伝熱 太郎 (伝熱大学)

Taro DENNETSU<sup>1</sup>

<sup>1</sup> Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563

*Key Words:* Heat Transfer, Boiling, Two-phase flow, Forced convection, Natural convection

講演アブストラクト原稿は A4 サイズで 1 ページです。カラーの使用が可能です。ファイルの容量は最大で 2MB とし、アニメーションは含まないものとします。

表題部分は和文表題, 和文副題, 英文表題, 英文副題, 和文著者名 (会員資格, 著者名, 所属の略記), 英文著者名, 英文所属機関・所在地, 英文キーワードの順に, 幅 140mm に収まるようにレイアウトしてください。連名者がある場合には, 講演者の前に「\*」印をつけ, 英文の所属機関・所在地についても上付き数字で区別してください。

アブストラクトは表題部分に続けて, 10 ポイント明朝体の 1 段組み (文字数「50 字」, 行数「46 行」に設定) で作成してください。原則として章で分ける必要はありません。

図表中の記号およびキャプションは英語で書いてください。掲載にあたり, 他の学術雑誌等との二重投稿にならないように十分に配慮してください。表中での塗り, ハッチングはできるだけ利用しないで下さい。

参考文献は, 本文中の引用箇所の右肩に小括弧をつけた番号<sup>(1)</sup>で表し, 本文の末尾に下記のようにまとめて列記します。

PDF ファイルの作成にあたり, 「フォントの埋め込みを行う」よう設定して下さい。原稿は, 提出前に必ず複数のデバイス等で文字化けがないことを確認して下さい。原稿の提出はシンポジウムのホームページより行います。講演論文投稿サイトにアクセスし, 原稿をアップロードして下さい。

## 参考文献

(1) 伝熱・他 2 名, 機論(B), 12-345(2006), 1234.

Table 1 Sample table.

A	a	1
B	b	2
C	c	3
D	d	4

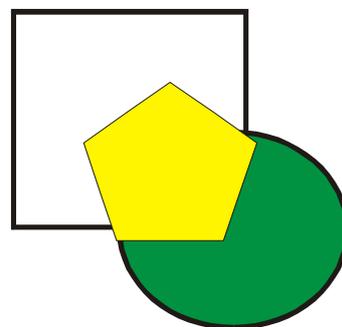


Fig.1 Sample figure.